

平成29年12月20日発行
 京都府丹後保健所 企画調整室
 (丹後地域包括ケア推進ネット)

1 「お気軽カフェ」でたくさんのメッセージ

平成29年度「地域包括ケア実践交流会 お気軽サミットin丹後」が11月28日にアグリセンター大宮で開催され、ほっこりブースとして今年も「お気軽カフェ」を行いました。

今年は、認知症に関する思いや願いなどを来場者に綴ってもらう「メッセージツリー」を制作しました。

メッセージを書いてもらうためのリーフ(布)は、管内認知症カフェや認知症サロン、グループホームに声掛けし、当事者ご本人や職員の方に協力いただき準備していただきました。素材も大きさや形、色も違う様々なリーフがたくさん届きました。

そのリーフにメッセージを書いて頂き、当日会場で貼って頂いた方もいらっしゃいました。

最初は「枯れ木」でしたが、どんどんメッセージが貼られ、色とりどりの見事な「咲き誇るツリー」になりました。



本格コーヒーの香りも加わり、肩の力を抜いてツリーに花を咲かせておられました。

2 宮津市民公開講座でもたくさんのメッセージ

12月2日にみやづ歴史の館で開催された認知症をテーマにした講座においても、「メッセージツリー」の制作を行いました。

多くの参加者に足を止めて頂き、素敵なメッセージをたくさん書いて頂きました。

今まで全部で4枚のメッセージツリーが出来上がり、希望される施設や場所に一定期間展示していただく予定です。

また、今後もイベント等でメッセージを書いていただき、思いの詰まったツリーに育てていく予定です。



3 従事された隊員の感想

- 🍷 「不安と前向き」皆さん懸命に自分の気持ちと向き合っておられたようです。
- 🍷 事前に集められていたものも含めて、「自分の思いを書けるって良い」感じになり、よかったです。
- 🍷 メッセージツリーは来場者の方と共に作り上げた成果物として、前回の寄せ書き同様、その場に携われたことを嬉しく思います。
- 🍷 つなげ隊員として、認知症の啓発の一助になれたと思っています。
- 🍷 メッセージで一番多い「笑顔」「笑って暮らす」という内容が印象的でした。

4 メッセージツリーの掲示について

作成した「メッセージツリー」の展示貸出を概ね1箇所あたり1か月程度を予定しています。

- A.自施設での展示を希望する。
- B.展示をお願いしたい場所があるので、貸出を希望する。
- C.展示して欲しい場所がある。

A、B、Cいずれかのご希望がありましたら、希望時期・希望番号等を保健所までお知らせ下さい。

No.1



No.2



No.3



No.4



<http://www.kyoto-ninchisho.org/>

きょうと認知症 あんしんナビ